いきいき はにゅう シルバーだより

公益社団法人 羽生市シルバー人材センター
〒348-0053　埼玉県羽生市南５丁目 19-5
電話 048(563)3680　FAX. 048(563)3616
E-mail　hanyuu@sjc.ne.jp
企画・編集　広報委員会

センターの基本理念

自主 自立 共働 共助

本号の主な内容

2面　新年のご挨拶　河田市長
理事会報告（第５回）
事務局からのお知らせ
3面　来年度予算方針固まる
派遣事業が進展
4面　キヤッセ清掃ボランティア
ドライバードック実施
健康・交通安全講座案内
5面　日帰り親睦旅行ルポ
6面　第６回シルバー祭り案内
7面　就業先訪問⑧
サークルだより
8面　作品紹介④ -作品展より-

公益社団法人 羽生市シルバー人材センター 理事長　渡邉　孔夫

新年明けましておめでとうございます

会員の皆様におかれましては、希望に輝く新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また日頃よりシルバー人材センター事業に深いご理解を賜り、心より御礼申し上げます。

現職米国大統領としては初めての被爆地広島訪問や世界を震撼させたフランスでの連続爆弾テロ、そして十二月には、日本固有の北方領土返還交渉に経済協力問題を絡めた日ロ首脳会談など国内外で様々な出来事が有った一年でした。なかでも私たち日本人に大きな勇気やこの上ない喜びをもたらしてくれたのは、リオ五輪やラグビーワールドカップでの日本チームの大活躍や日本ハムの逆転優勝、そして錦織圭の大躍進は、日本国中を大いに沸かせてくれました。

しかし、自然界に目を転じると、四月に熊本、十月には鳥取県中部で大地震が発生し、今でもその傷が癒えないほどの大災害をもたらしました。八月に同時発生した三つの台風の内、台風10号は、観測史上初めて東北地方の太平洋側に上陸し、北日本に甚大な被害をもたらすなど、未曾有の自然災害に翻弄された年であったことは記憶に新しいところです。

センターのこの一年は、シルバー派遣事業の積極的な展開や関係団体の御協力を得ての「墓地管理事業」への進出、羽生市との「空家・空地管理事業」での協定も28年度中に締結できる見通しとなり新年度より業務を開始する運びとなりました。更に新総合事業に対しても取り組む時期が来ていると考えております。次に、現在進めている「中期基本計画」の完成を急ぎ、今後のセンターとしての進むべき方向性を定め、確固たるシルバー事業の基盤整備に取組んで参ります。

シルバーセンター事業の大きな根幹を成すものの一つに、仕事とボランティア活動を通しての「社会貢献活動」があります。キヤッセ羽生の清掃活動を始めとする様々な活動に今年度は延べ150名の皆様にご協力をいただき、その数は年々増加傾向にあります。今後も多くの会員の御理解を得て「社会に貢献する「シルバー」を目指し前進します。

最後に、会員の皆様にとり本年が健康で実り多き年になることをご祈念申し上げ年頭の挨拶といたします。

元気に　熱心に社会貢献活動

昨年11月中旬、ボランティア活動に熱心な会員80名がキヤッセ羽生に集い、澄みわたる青空の下で約2時間、園内清掃に汗を流しました。＝**写真上**＝

今年度の会員による当センター社会貢献活動は6月、市役所前庭「松の剪定」に始まり、10月「街なか清掃」、そして今回のキヤッセ羽生園内清掃と続いています。

▼4面　キヤッセ羽生園内清掃活動

明けましておめでとうございます

（公社）羽生市シルバー人材センター
顧問
羽生市長　河田　晃明

会員の皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、昨年中は何かとご支援を賜りありがとうございました。

今年の年頭の書に「心廣體胖」と書きました。これは「心がひろく伸びやかであれば、身体もゆったりとして落ち着いてくること」を意味しています。

昔から「病は気から」とは言いますが、「心」と「身体」には密接な関係があることは皆様ご存知だと思います。

一年を通じてこのことを実践し、今年も順調な市政運営ができるよう努力してまいります。

さて羽生市では、本年度を本市の地方創生元年と位置づけ、「羽生市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を基軸に、結婚・出産・子育て支援、特色ある教育、働く場の確保など少子高齢化・人口減少対策などを推進しております。

昨年、羽生市は、東洋経済新報社による全国813市区の「住みよさランキング」において、生活利便性などが評価され、全国で104位、埼玉県で2年連続2位という高い評価をいただきました。

これもひとえに、会員の皆様をはじめ、多くの市民の方々に、多方面でご活躍をいただいた成果であると考えており、心より感謝を申し上げます。

これからも、多くの市民の皆様に積極的にまちづくりに参画していただき、さらに住みよいまちづくりが実現できるよう取り組んでまいります。

そのためにも、どうぞ皆様方には高齢世代の方の見本となるべく、シルバー人材センターや地域での活動において、引き続きご活躍されますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして本年が健康で輝かしい年となることを祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

※揮毫の「心廣體胖（しんこうたいはん）」の写真を寄稿文中に挿入させていただいております。（編集部）

理事会報告

第5回 理事会

平成28年11月30日開催

■議　事

▽議案第20号
会員の入会の承認について
（9月29日～11月28日）

▽議案第21号
代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について

▽議案第22号
職員の給与に関する規程の一部改正について

▽議案第23号
事務局長の給与に関する要綱の一部改正について

■報告事項
①平成29年度予算編成方針について
②上半期会計監査について
③研修等の報告について（ドライバードック・ボランティア・日帰り旅行）

■その他
今後の日程について

用語解説〈広報委〉

【職務執行状況報告】
代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告とは、当センター「定款」第5章 第23条第5項に、代表理事たる理事長、副理事長と業務執行理事である専務理事の各々は年度毎に2回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告すると定められている。報告は書面、口頭を問わない。

事務局からのお知らせ

■新入会員のご紹介

今般、理事会の承認を受け、新たに入会された3名の皆さんです。よろしくお願いします。

（平成28年9月29日～11月28日）

重信　浪子　さん　（砂山）
出井　久夫　さん　（下新郷）
関口　忠男　さん　（東）

■配分金の支払日

平成29年
1月20日（金曜）
2月21日（火曜）
3月21日（火曜）
4月21日（金曜）

■入会説明会予定日

平成29年
1月18日・2月15日
3月15日・4月19日

謹賀新年

公益社団法人
羽生市シルバー人材センター

理事長　渡邉　孔夫
副理事長　町田　尚武
専務理事　齋藤　一郎
理事　荒木　秀雄
理事　飯田　馨
理事　間庭　一江
理事　小林　秋男
理事　行田　光由
理事　岡田　朋巳
理事　五月女順一
理事　阿部　信行
理事　長谷川安子
理事　関戸　邦彦
理事　立花　孝夫
監事　飯塚　正美
監事　茂木　文夫
事務局　職員一同

本年もよろしくお願い申し上げます

29年度予算編成方針 固まる

先の第５回理事会において、「平成29年度予算編成方針案」が事務局より示され、了承されました。

方針案は、国の施策である「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」「地域就業機会創出拡大事業」の展開を軸に進めることとし、また、当センターの事業実績が上昇傾向に転じていることから、数値目標を対前年度比で約10～15％アップさせています。

なお、この予算編成方針は平成29年度事業計画案として定時総会に上程されます。

平成29年度の数値目標
- **会員数　４００名**
- **契約金額　２億３千万円**

29年度の主な事業項目と施策

①会員の増強と新派遣先の確保
女性会員の増加、センターＰＲ、配分金単価の見直し検討などを行う。

②安全第一の就業活動徹底
安全就業の徹底、安全巡回、自動車運転教育など「安全優先」に取り組む。

③新規事業への取り組み
「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」を活用し、シルバー派遣事業を展開する。空き地や空き家管理や墓地管理業務に取り組む。

④屋外就業後継者の育成、技能向上
草取り草刈り植木剪定会員の入会促進及び後継会員の育成を図る。

⑤シルバー事業の基盤整備
「中期基本計画」の策定、派遣開拓専門員の配置など就業先開拓を進める。

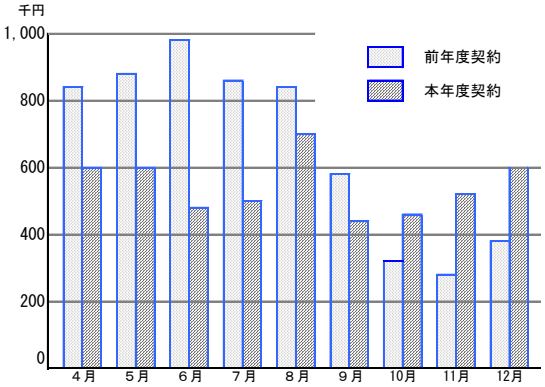
⑥知識技能向上研修会の開催
「自己責任就業」自覚の徹底や清掃講習会など会員のスキルアップを目指した講習会を開催する。

⑦ボランティア活動の実施
「街なか清掃」や「キヤッセ羽生清掃」等の社会貢献活動を継続して実施する。

「シルバー派遣事業」が軌道に

当シルバー人材センターが参入から３年目を迎えた「シルバー派遣事業」。この事業は現在、企業・公共機関など、発注先様のご理解と、派遣会員・関係者の努力により、本年度末の契約額が累計で７５０万円ほどになる見通しです。この額は現在のところ、センターの年間総契約の数％ですが、今後の進展が大いに期待されます。

シルバー派遣事業月別契約額
（羽生事業所）



シルバー派遣事業とは…

「請負・委任」事業との違い

「シルバー派遣事業」については、既にチラシ等でご紹介していますが、一般の「派遣事業」とは異なり、就業対象者をシルバー会員に限定しています。

即ち、

①派遣会員は臨時的・短期的・軽易な業務の就業となること。

②警備や建築、医療関連業務、港湾運送業務には就かない。
（会員の安全確保のため、危険・有害・高所・重労働等には就かない）

③派遣会員は労災保険に加入すること。

④事業所の他の従業員と同様、事業所の指揮・命令のもとで就業する。

などがあげられます。

また、従来からの「請負・委任事業」とは左記の項目①・②については共通した条件ですが、③・④については「派遣事業」独自のものです。

派遣元事業主と実施事業所

この「派遣事業」の元締めたる「派遣元事業主」には埼玉県シルバー人材センター連合があたり、その傘下にある羽生市シルバー人材センターなど県内各地のシルバー人材センターは「実施事業所」となります。

現在、当センターではこの「シルバー派遣事業」に、就業を希望する新入会員を充てていますが、「請負・委任事業」に就業している現会員のうち、就業機会増を望む「転向」希望者にも門戸を開いています。

派遣先のお仕事は

「派遣」就業先における現在までの主な業務は室内清掃、学童保育、機械製造補助、店頭販売（簡単な調理含）、調理補助など。作業強度は「請負・委任」業務と遜色ありません。会員は仕事を積極的かつ誠実に行い、発注先に喜ばれています。

生きがい、社会の担い手として
女性会員も大募集！

シルバー人材センターでは女性会員の増員が急務となっています。現在、当センターの女性会員が占める割合は全会員の３分の１以下と少数です。

これからの時代は子育て支援など現役世代を下支えする公益事業分野で、女性の担う役割がますます増えてきます。

この社会貢献に資するお仕事にあなたも一役買ってみませんか？

◇

本紙新春号を市内全戸に配布

２月中旬に、このシルバーだより・新春号（第37号）の内容の一部を改め、当センターの基幹事業である就業先の拡大・会員募集などのＰＲを主目的に、「市民向け版」を発行・配布します。

キヤッセ羽生園内清掃活動

本年度3回目となるセンターボランティア活動が11月13日朝8時半より、「キヤッセ羽生」において会員、職員総勢80名が参加して開かれました。

活動に先立ち、渡邉理事長、羽生市長（代理・立花孝夫経済環境部長）よりご挨拶を頂戴しました。

清々しい秋晴れの下、会員達は、広い園内の草取り、草刈り、落ち葉掃き、ゴミ拾い、袋詰めなどを約2時間、精力的に行いました。

園内清掃ボランティア活動は10時半に終了。主催者を代表し厚生親睦委・関戸副委員長より、ねぎらいの挨拶があり、河田市長、㈱羽生の里様より栄養ドリンク、イガまんじゅうなどをお土産に頂き、笑顔で散会しました。

キヤッセ羽生では、この日午後、姉妹都市デュルビュイ市（ベルギー）と日本との友好150周年を記念して制作された石像の除幕式典が行われ、また、一週間後の19～20日には水郷公園を主会場に第7回「世界キャラクターさみっとin羽生」が開催され、キヤッセ羽生は全国から大勢の人たちの憩いの場となり、タイミングのよい清掃ボランティア活動となりました。

キヤッセ入口周辺も念入りに草取り・ゴミ拾い　＝齋藤（哲）職員撮影

シルバードライバードック開講

11月8日、羽生モータースクールにおいて恒例の「ドライバードック」が業務安全委員会（小林秋男委員長）の企画により開かれ、乗用車、自転車・バイク」の運転技能などを40名の会員が「受診して下さいました。

乗用車の実地では、1台の教習車に受講会員2～3名が分乗、坂道での停発進やクランク、S字カーブ、車庫入れなどの運転操作を行い、同乗の指導員に技能チェックを受けました。その後、指導員は模範運転を行い、そのポイントを解説して下さいました。

各人が10数台の教習車に分乗、コースを周回、S字カーブ、車庫入れなど様々な運転技能のチェックを受けました

教室では交通安全啓発ビデオを観賞、また、運転免許更新時に75歳以上の者に課される「記憶力テスト（認知機能検査」の一部を体験しました。

安全運転への反省

ドック終了時のアンケート調査（複数回答）によると、出席者のほぼ全員が「次回も参加する」。8割が「安全運転意識が不足していた」と反省、安全意識の高まりを見せていました。

路上走行診断にも参加

羽生モータースクールは、12月6～17日までに安全運転講習の一環として路上走行診断・指導を行い、当センターからはドライバードック受診会員中、20名が選抜され、参加しました。

満席の教室。出席会員は交通安全啓発ビデオを観賞し、また認知機能検査を体験。事故防止の決意を新たにしました
＝昨年11月8日、羽生モータースクール

交通事故にご注意ください！

高齢運転者の事故が多発

昨年、運転技能や判断力の低下が指摘されている高齢者が運転する車が店舗や歩道を歩く小学生の列に突っ込むなど、ブレーキとアクセルの踏み間違いに起因する事故が数多く発生、また、高速道などの一方通行路を逆走する事件なども起き、社会問題化しました。

会員の皆さんには、**「事故を発生させない。違反しない」また、「事故に遭わない」**を肝に銘じ、運転や歩行の際に充分な注意をお願いします。

健康&交通安全講座のお知らせ

業務安全委員会では標記両講座を開催します。

私達シルバーセンター会員に有益な両講座を是非ご聴講ください。

記

日時　平成29年3月6日（月）
　　午後1時30分～3時45分
場所　ワークヒルズ羽生・大会議室

演題①　大腸がんは切らずに治る時代です
講師　羽生総合病院
　　消化器外科部長　江下（えした）　恒統（ゆきつな）先生

演題②　高齢者の交通事故防止について
講師　羽生警察署
　　巡査部長　澤野さか江先生

※参加の申込は事務所あてに。

第6回 羽生市シルバー人材センター祭りのご案内

当（公社）羽生市シルバー人材センターが会員の親睦と市民の皆さまとの交流、センターの更なる発展を目指し、開催させていただいている「シルバー祭り」。お陰さまで、今年で第６回を迎えることができました。

この楽しい「シルバー祭り」に、ご家族、お友達をお誘い合わせの上、是非ご来場下さい。

日　時　平成29年**2月19**日(日)
午前10時～午後３時
（午前９時開場）
会　場　パープル羽生（女性センター）
駐車場　会場近くの駐車場を借用予定
（当日案内係の指示あり）
お断り　催し物は天候や会場等の都合により、変更または中止となる場合があります。

（注）このページの写真は昨年のものです。

盛り沢山の 催しもの

音楽・芸能

○カラオケ大会（会員限定出場）
健康維持・増進にもなる歌をこよなく愛する会員が、自慢の喉で「十八番」を熱唱。シルバー祭りを彩ります。

○バンド演奏
お馴染み「ナインティナイン」の皆さんが祭りを盛り上げて下さいます。

○よさこいソーラン
現在売り出し中のメンバーが会場狭しと、躍動感いっぱいに演じます。

作品展示

様々なジャンルの作品が一堂に。会員とそのご家族・関係者の力作がズラリと展示されます。ごゆっくりとご鑑賞下さい。

食事メニュー

毎回、安くて美味しい！と大評判！婦人会員が腕によりをかけ調理した昼食。今回のメニューは**「カレーうどん」**と**「稲荷・海苔巻きセット」**。売り切れ御免！

お土産販売

○搗き立ての**「きな粉・あんころ餅セット」焼き芋**　などを販売。
○県内の**他市センターも応援出店**。名産品を販売します。お土産にいかが！

喫茶（食事処）

お茶・コーヒー・甘酒など、お代わり自由。おくつろぎください。
当**センターのご案内、サークル活動**などパネルでご紹介しております。

キッズコーナー（幼児・小学生向け）

○ヨーヨーつり
君は何個釣れるかな？
○ダーツ　も、やります。

ムジナもんと**いがまんちゃん**が来場！愛嬌を振りまきます。ご一緒に**お写真**はいかが？

お楽しみ抽選会

毎回大盛況！お祭りのフィナーレを飾るお楽しみ抽選会。豪華賞品が多数の方に当たります。今回も多くの企業様に協賛いただきました。なお、「抽選券」は入館時、受付にて無料で差し上げております。

豪華賞品ゲットのチャンス！抽選券を握りしめ、当り番号の発表待ち。幸運の女神はあなたに微笑む？

募集とお願い！

●祭りイベント協力者　募集
実行委員会では、シルバー祭りの運営に多数の人手が必要なため、お手伝いいただける協力者を大募集です。イベント当日または事前の準備に加わって頂きます。よろしくお願いいたします。

●野菜をご提供頂けませんか？
にんじん、長ネギ、里芋、大根、白菜など野菜を余分にお持ちの方がおりましたらご提供頂けませんか？昼食具材、格安販売に供します。

●展示作品　募集
会員の皆さんやご家族、お孫さんの
・書　・絵画　・写真　・絵手紙　・工作物
・手工芸　・花（造花含む）・盆栽　・置物
・裁縫　・服飾品　など
沢山の「作品」をお待ちしています。どしどしお寄せ下さい。

●カラオケ大会出場者　募集
流行り唄、思い出の唄など、出場希望会員は今すぐ申込みを！会員限定の15名。希望者多数の場合は抽選。
また、ナインティナインのバンド演奏にて歌唱希望の会員も同時募集中。

※「応募」、「協力」の申し出は事務局にてお受けします。

日帰り親睦旅行
伊香保温泉に22名 参加

厚生親睦委が企画した4名年振りとなる親睦旅行が11月25日、会員と職員計22名が参加して実現、参加者は和気藹々に楽しい一日を過ごしました。

温泉に浸かり、美味しい食事、カラオケなどで楽しく過ごした皆さん、笑顔の全員集合！ ＝「お宿 かつほ」玄関前

朝9時、参加者22名を乗せたバスは、市文化ホール駐車場を離れ、伊香保温泉へと向かいました。渡辺理事長、厚生親睦委 行田委員長の挨拶、五月女事務局次長の行程案内など、ユーモア溢れるトークに車中は一気に和みました。

バスは高速道を乗り継ぎ途中、小休憩を経て11時半、伊香保温泉「お宿 かつほ」に到着。参加者は早速温泉に浸かり、身体の芯まで温めました。泉質はメタ珪酸単純泉。疲労回復、健康増進がその効能とか。岩肌に前日の雪が残る露天風呂では、つい長湯に。

入浴でさっぱりした後は宴会場にてお待ちかねの食事。皆で「乾杯！」を唱和し、飲み物、皿からはみ出すほど大判の牛肉と地物野菜のすき焼き、刺身などを美味しく戴きました。

参加者の自己紹介後には、余興のカラオケが始まり、マイクを手に熱唱。張りのある元気な歌声が宴会場に響きました。当初尻込みしていた会員も興に乗り、懐かしの曲を披露。曲に合わせダンスに興じる会員も。初対面同士の会話も弾み、文字通り会員の親睦と交流が一気に深まりました。

食事をとりながら、ユーモア溢れる「自己紹介」スピーチに拍手。

会員と職員のカラオケデュエット「麦畑」には拍手喝采。他の皆さんも、気持ちよく唄い続けました

皆さんに飲み物を注いで回った後は自席で「乾杯！」本日何杯目かは定かでない。

熱唱は途切れず、和気藹々の歓談も続き、漸く午後3時過ぎ、関戸副委員長の挨拶で「お開き」となりました。

帰路は2か所の土産店に立ち寄り、温泉まんじゅうや名産品を次々と買い求めていました。

帰途の車中では「来年も参加したい」「毎年開催して欲しい」「次は一泊旅行を」の声も聞かれ、楽しく有意義な旅行を物語るに十分でした。出発地に近づき、斉藤事務局長より、本旅行の総括挨拶がありました。

夜の帳が降りた6時過ぎ、バスは出発地に無事到着、散会しました。

ご一緒の皆さんや旅行の企画・準備を担った皆さんに感謝です。

雑学豆知識…今年は酉年（とり）

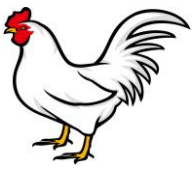
今年の「年男」「年女」は昭和8年、20年、32年、44年…いずれも「酉」年生まれの人たち。

年賀状には「鳥」の絵も。

今年を『干支（えと）』で正確に表すと、「丁酉（ひのととり）」。

干支とは、甲・乙・丙・丁…の『十干（じっかん）』と、子・丑・寅・卯…亥の『十二支』を組み合わせたもの。「丁酉」は昭和32年以降では2巡目、いわゆる還暦です。

因みに、去年の干支は「丙申（ひのえさる）」でした。また高校野球熱戦の舞台となる甲子園球場。名前の由来は、球場が「甲子（きのえね）」の年に誕生したからだそうです。



酉年にあった主な出来事

昭和20年　第二次世界大戦終結
昭和32年　南極越冬隊が大陸上陸
昭和44年　TV映画「水戸黄門」開始
　　映画「男はつらいよ」公開
昭和56年　スペースシャトル打上げ
平成5年　皇太子ご成婚

就業先訪問 ⑧　お仕事中 失礼！

公民館 窓ガラス拭き

暮れも押し迫った12月21日、川俣公民館を訪れた。その集会室の窓、ベランダのガラス拭きを石橋信孝さん、内田義明さん、酒井成一さん、原口千年さんの会員4名が手分けして行っていた。

このガラス拭きは、市生涯学習課よりセンターが床のワックス掛けを含めて委託され、市内10数ヶ所にある公民館・公共施設を清掃班所属の会員10数名が毎回交代（ワークシェアリング）して年2～4回、清掃作業を実施している。

メンバーは常に入れ替わるが、作業マニュアルを完備し、各自が責任と緊張感もって作業に臨んでいる。

ガラス拭きには、モップやスイーパなど数種の掃除用具を使用し、時には脚立をも利用してガラスの汚れを落としていく。汚水を床に落とさない周到さだ。

作業は予定の時間に終了。一段と明るく感じられる室内に、地域の利用者達が続々と入って行った。

10時休み。自宅窓の掃除は？と問うと、「・・・・」。就業先を優先し、自宅は後回しの模様。仕事の厳しさ、顧客優先を知るプロ根性会員の姿を垣間見た。

10時休みもそこそこに、作業を再開した陽差したっぷりの川俣公民館玄関前にて。

サークルだより

菜の花倶楽部　渡良瀬渓谷鐵道に乗って

風がやや強いものの、晴天に恵まれた十一月六日(日)、菜の花倶楽部は久々の街歩きとなりました。群馬県北東部を走る渡良瀬渓谷鐵道に乗り、秋模様満開の渓谷沿いに展開する絶景を愛で、且つ温泉を楽しむという企画です。

まず大間々駅で下車し関東の耶馬渓とも讃えられる高津戸峡に向かいました。渡良瀬川に架かる高津戸橋の上で記念写真を撮り、両岸に繰り広げられる鮮やかな紅葉と鮮烈な水とのハーモニーを心に刻みつつ、次の水沼温泉駅へ向かいました。

ここは駅構内に温泉入浴施設が有る駅として有名であり、多くの観光客で賑わっていました。私達は用意して頂いた食事を楽しみ、優しい温泉に癒されながら、四方山話に花を咲かせ、晩秋の一日を満喫しました。

（代表　渡邉　孔夫）

バーディークラブ

人生経験豊かで、心も身体も健康なシルバー・バーディークラブの皆さん、今年も愉快に語り合い、楽しいゴルフでGO、GO レッツGO！

なお、当クラブの「H29年コンペ計画」を次表の通り立案しました。

奮ってご参加ください。

（代表　若田部完一）

平成29年 ゴルフコンペ予定

月 日(曜)	場 所
2月28日(火)	佐野ゴルフ
4月25日(火)	足利ゴルフ
6月27日(火)	上武ゴルフ
10月24日(火)	真名子カントリー

※日時・場所が変更となる場合は別途ご連絡します。

カラオケ愛好会

当会副会長に桜井清さん

発足以来空席であった当会の副会長（兼・会計）を桜井清会員に快くお引き受け頂きました。今後とも皆さんのご協力をいただき、桜井副会長と共に当愛好会を盛り上げて参ります。よろしくお願いいたします。

（会長　鈴木　孝雄）

本紙をフルカラーでご覧になれます！

ネット接続したパソコンをお持ちの方は当シルバー人材センターホームページより、「シルバーだより」既刊号をフルカラーでご覧頂けます。

編集後記

▼昔は、数え年が主流。新年を迎える毎に、1才を加えていました。現在は、昭和25年施行の法律により、誕生日を基準とする満年齢表示。この歳になると、どちらでもいいが・・・

▼とは言え、今年の3月から道路交通法が改正に。免許更新後であっても75歳以上の、一定の違反をしたドライバーには、認知機能検査が義務付けられ、免許返納（強制）事態も。くれぐれもご用心を。

▼冬真っ只中。インフルエンザや肺炎、ノロウイルスなどにかからぬよう、うがいや手洗いを励行して下さい。今年も健康管理に留意して、元気に輝き続けましょう。

▼皆さまにとり、この一年が幸い多い年でありますようお祈りしています。

本年も本紙のご愛読またご協力をよろしくお願いいたします。　広報委員会 (M)

5thシルバーまつり 作品展より④

今回は、お正月に相応しい色彩やかな作品を掲載させていただきました。なお、撮影アングル、カメラ性能による鮮明度不足などはご容赦ください。

▼手 芸　「座布団」　白石　典子さん

＜コメント＞洋裁や手芸が趣味。完成に半月ほどかけました。手指の運動はボケ防止に役立つのでは‥‥と最近は、大いなる期待を込めて。

▼絵　画　「山」　根岸　航平さん（学生）

〈作者コメント〉大学一年の夏休みに、谷川岳に登りました。途中休憩した地点から眺めた景色はすばらしく、スケッチブックに残しました。

▼アメリカンフラワー「雅」　小林　みやのさん

〈作者コメント〉アメリカンフラワーを25年ほど続けています。この作品は正月飾りにと、菊、梅、南天、竹などを配しました。雰囲気を出すのが難しかったです。

▼書　「般若心経」　五島　桃彩さん

藍染の和紙上に表した美しい二百六十余の金文字。文字は金墨（墨の成分は純金）、筆は「面相筆」タイプを用いる。和紙は藍染店（武州中島紺屋）にて染め、経時的変化による黒変（酸化）防止処理など、数種の技法を組み合わせて完成させた大作です。

なお、この作品の全体は、使用したカメラの性能上、文字の判読が難しいため、比較的近接（上1/2撮影）の画像を掲載させていただきました。（編集部注）

▼陶　芸　「ブルースカイ」　飯塚　晃子さん

〈作者コメント〉公民館の講座から陶芸を始めて30年以上になります。自分で想像していた以上の色々な作品が出来、楽しみです。

▼手　芸　「着物袋」　竹内　道子さん

〈コメント〉着物屋さんでヒントを得て、帰宅後に早速手縫いを開始しました。5弁の桜花に時間をかけ、また、配色を楽しみながら縫いました。

▼写　真　「シルエット」　原口　千年さん

〈コメント〉デジカメ講習受講で、伊香保森林公園内の紅葉したモミジを連写した１枚。太陽の動きが思いのほか早く、シャッターチャンスを逃してばかりでした。

お礼

4回にわたり連載させていただいた「5th作品展より」は、今号が最終回。作者の皆さまに紙面掲載やコメントなどのご協力を頂きました。感謝致します。

次号からは、「6th作品展・作品」をご紹介予定です。お楽しみに。

◇

会員の作品が上位賞　―市菊花大会

当センター会員、阿部芳夫さんの菊花作品が昨秋、三田ケ谷農林センターにて開催された第48回羽生市菊花大会で見事上位賞を獲得しました。

阿部会員の作品「聖光小春」＝H28.11月13日、阿部(信)委員撮影